

## 12月の「どんぐりsカフェ」から 退職後の人生、明るく楽しく過ごす技

12月17日の「どんぐりカフェ」は、日進市の「いきいき塾NPO絆」代表山崎正信氏が、退職後の第二の人生を楽しく過ごす心構え、生き方について話された。まず、いつもポジティブな考えで楽しい催しに参加するなど、健康寿命を如何に延ばすか、という意識が大事。それにはコミュニケーション作りとして食、音楽、スポーツが三大要素であり、イベントは楽しくなかったら長続きしない。酒は潤滑剤として心を開かせるのでたしなんだ方がよく、お金は、

どんぐりsから



遺産相続のもめ事をみても稼ぐより楽しい使い方を知った方がよい。「きょういく」(今日行く先がある)と「きょうよう」(今日用事がある)を身に着けよう。まだ「これから」「今から」の発想を持つことがよい。また、まちづくりの協力者、賛同者を増やすには、行政と一体となった事業推進や子供が中心となる事業を企画することが理解を得やすく、実際、市との協働でランチコンサートの開催や大学生も手伝う子供食堂もオープンしている。講話の後、「いきいき塾」の男女コーラスグループ6人が参加者と昭和のナツメロを歌った=写真。(堀内 泰)

### 1月の「どんぐりsカフェ」

テーマ：高齢ドライバーと交通安全対策  
講師：伊藤崇弘氏(春日井市総務部交通安全対策課職員)

日時：1月21日(土)、13:30~16:00

会場：東部ほっとステーション

(サンマルシェ南館1階) 参加費無料

### 1月の高齢者・すまい&くらし面接相談

●まずはお電話ください

☎080-4540-3553 (どんぐりs事務局)

面接相談会日時：1月8日(日) 1月29日(日)

(ともに13:30~16:00)

会場：東部ほっとステーション

●一般的にNPOは10年が一つの目途であるといわれます。「どんぐりs」は、今年その10年目を迎えます。発足当時と今とではニュータウンをとりまく状況は随分変わってきました。人口減少と少子高齢化が進む中で、危機感をいだいた人々の間にさまざまな活動が生まれましたし、町内会・自治会の活動にも新たな進展が生まれています。また、春日井市政にもニュータウン創生のための新たな動きが見えてきました。

●そうした中で「どんぐりs」の内部にも、そろそろ「どんぐりs」の活動の見直しと、とかく“硬い”、“難しい”というイメージを払拭し、新たな活動の展開を考えるべきではないか、との声が出てきています。何よりも楽しくなければ、活動は持続しないし、拡がらない。これがNPOの原則と言われます。これまでの「どんぐりsが」果たしてきた役割をも踏まえながら、今年は親しみやすい、気軽に参加できる組織へのイメージチェンジを図っていきたいと考えています。ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

(藤城 栄一)

# ハナモモ育樹祭、2月4日

## 市民と春日井市から苗木の寄贈

高森台県有地の活用を提案する市民の会（市民の会）主催の「第一回ハナモモ育樹祭」が、2月4日、県有地内の高齢者施設「どんぐりの森」で開催される。午前10時30分から北側の斜面約3,000㎡に60本のハナモモの苗木を植栽。その後は温かい飲み物など軽食のサービスを用意。午後は各種アトラクションを企画している。

県有地の道路に面した縁をハナモモで埋め尽くそうという壮大な「高蔵寺ニュータウン桃源郷プロジェクト」の具体化の一步。苗木は、市民と春日井市から各20本寄贈、残り20本はアイデアの原点となった長野県阿智村から購入。この活動は期せずして行政との協働への足掛かりにもなった。また、桃源郷実現のための「花咲か基金」には、これまで95名の方から35万

円のご支援を頂いている。当日悪天候の場合は2月11日に延期する。お問い合わせは（☎090-3956-8325＝林）まで。（寺島 靖夫）



曲線美（東山動物園）

森 健

## 「大人のたまり場」さらに快適に

高齢者や地域の皆さんの「憩いの場」として「大人のたまり場」を東高森台集会所横の旧「いつだっていま」に昨秋、開設しました。毎月第2、第4水曜日（13時～16時）に開いています。幸い市の補助金も頂けることになり、手摺りを設けたり暖房設備を充実させ、より安全で快適な場所になるように設備を整えお越しをお待ちしています。道路側には「大人のたまり場」の看板もありますが、将来はもっと分かり易い「のぼり」等の設置も検討しています。また幅広く皆さんのニーズに答えられるようにと、ゲーム類（麻雀、将棋、ビリヤード等）も取揃えております。また運営については、近隣の皆さんのご意見を聞かせて頂きながら検討しているところです。その結果、参加費300円をこの1月から200円（お茶、お菓子付き）に変更致しました。これからも皆さんが楽しく過ごして頂ける場所の提供に努めたいと思っております。（浪川 昇三）

### 私の朝・昼・晩

#### 西日本ローカル線の旅

9月上旬、18キップを手に岡山県新見市に泊まったのは、芸備線・三江線・山陰本線・木次線・芸備線と乗り継いで、新見駅に戻るためでした。朝5時18分発の次の13時01分発の一両の気動車は年配の鉄道ファンで超満員でした。備後落合駅で争って乗り換え、三次駅へ。廃止決定の三江線に乗り換え4時間半で江津駅に21時20分到着。翌日は、山陰本線の宍道駅で木次線に乗り換え、備後落合駅へ戻ります。松本清張の「砂の器」で有名な亀嵩駅、そば弁当、スイッチバックなど味な風情も楽しめる奥出雲3時間の旅です。日に3本くらいしかない気動車を乗り継いで予定通り新見駅まで戻り、鯖の棒寿司をつまみながら姫新線で津山駅へ。津山駅から岡山駅へ。そして新幹線でその日のうちに高蔵寺着。

気ままな一人旅を楽しむための鉄則。リュックサックを背負った小太りの鉄ちゃんに声をかけてはいけません。長話になっても一両の気動車では逃げ場もありません。触らぬ鉄ちゃんに祟りなし・・・とか。（杉山 裕章）

### 1月の「大人のたまり場」

●まずはお電話ください：

☎080-4540-3553（どんぐりS事務局）

日 時：1月11日（水）・25日（水）

（いずれも13:00～16:00）

会 場：「いつだっていま」

（高森台6丁目東高森台集会所そば）

参加費：200円